



学校だより令和5年6月
新宿区立四谷第六小学校
校長 岩澤 肇

- 【 教育 目 標 】
- ・自ら学ぶ子ども
 - ・たくましい子ども
 - ・思いやりのある子ども

ホームページ <http://www.shinjuku.ed.jp/es-yotsuya6>

地域行事の活発化

校長 岩澤 肇

梅雨が近づきつつある今日この頃ですが、気温の上昇も例年以上に早まってきているように感じます。これからの季節、まだまだ体が暑さに慣れていません。水筒やタオルの用意等、ご家庭でも気を付けて進めていただければと思います。

学校も全校遠足を皮切りに、社会科見学や校外学習を従前の頻度に戻して企画・実行を進めているところですが、地域の行事についても、昨年までとは違う賑わいの中で進められているようです。地域のお祭りに関しても、おみこしや様々な出し物も実施され、出店等もコロナ前に近い様子で実施されてきており、子どもたちの楽しそうな笑顔が街中でもたくさん見られるようになってきたことはとても喜ばしい限りです。あるお祭りでは、神楽の実演がありましたが、プロの方と契約してしっかりとやっていただいているとのことでした。しかし、一方で私の地元では、「ひょっとこ」と「獅子舞」をやられていた方が、高齢のため引退を決められ、できなくなっているとの話も伺いました。このコロナで空いてしまった時間は、伝統文化の継承にとっても難しい時であったのかもしれませんが、様々な地域行事や伝統文化に触れながら、子どもたちが地域の一員として地域に見守られながら育っていけることはとてもありがたいことだと感じる日々です。

さて、そういった久しぶりの地域行事に関連して、少し地域の皆様から頂いているお声があります。一点目は、体力低下に関してです。「地域行事で座り込んでいる姿が多く見られた。」とのことでした。これは座られて迷惑だということではなく、「疲れているようで心配」とのお声でした。本校体力テストの結果は国や都の平均とあまり変わらないのですが、実際にはその国や都の平均がだいぶ落ち込んできているのが現状です。暑さへの対処もありますので、地域行事への参加は無理のない範囲で、参加時間等の判断をお願いします。

二点目はお祭り等の際に、「ちょっと大きな声をあげすぎたり、道をふさいで活動してしまったり、夜の遅い時間まで出歩いてしまっている。」というお声です。久しぶりのお祭りで、なかなか気持ちの高ぶりも抑えられないこともあるようですが、久しぶりだからこそルールやマナーをみんなで再確認して、徹底していくことが大切であると思います。学校でも指導していきますが、ご家庭でも出かける前のご指導をよろしくお願いします。

まなびの教室

まなびの教室

新宿区には全校に「まなびの教室」が設置されています。誰でも得意なこと・不得手なことがあります。その内容や程度によっては、集団の中で力が上手に発揮できず、子どもが本来、学習したい・友達と関わりたいと思っている意欲がそがれてしまうことがあります。そうなる前に、その子に合った学び方で学習したり、さまざまな場面での対応の仕方を学んだりする場が「まなびの教室」です。週に1～2時間、学級での授業のかわりに指導を受けます。お子さんの様子で気になることがあれば、担任やSC・特別支援コーディネーターにご相談ください。

水泳指導について

水泳担当

本年度も、学年単位で水泳指導を行います。各学年の目標に即した指導を行っていきます。暑い中での実施が予想されますので、引き続き、ご家庭でも水分補給、睡眠等の健康管理のご協力をお願いします。

学校公開について

教務

6月15日(木)～17日(土)は1校時から4校時の授業を公開いたします。平日(15、16日)は、ご自由にご参観ください。土曜日は混雑が予想されますので、出席番号毎に2時間ずつのご参観をお願いします。時間などの詳細につきましては、別紙「学校公開について」をご覧ください。よろしく申し上げます。